

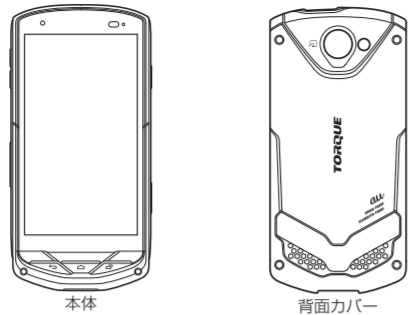
取扱説明書

ごあいさつ

このたびは、「TORQUE G02(トルク ジーゼロ二)」(以下、「本製品」もしくは「本体」と表記します)をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用前に本製品に付属する「設定ガイド」にご利用にあたっての注意事項または「取扱説明書」(本書)をお読みいただき、正しくお使いください。

同梱品一覧

ご使用いただく前に、下記の同梱物がすべてそろっていることをご確認ください。



- 取扱説明書(本書)
- ご利用にあたっての注意事項(保証書を含む)
- 設定ガイド
- 以下のものは同梱されていません。
 - microSDメモリーカード
 - ワイヤレス充電台
 - ACアダプタ
 - microUSBケーブル
 - イヤホン

2015年5月第1版
KTKA43GAXX- 05155Z

マナーも携帯する

- **こんな場所では、使用禁止!**
 - 自動車や原動機付自転車、自転車などの運転中、音楽や動画およびテレビを視聴しないでください。自動車・原動機付自転車運転中の携帯電話の使用は法律で禁止されています(自転車運転中の使用も法律などで罰せられる場合があります)。また、歩行中でも周囲の交通に十分ご注意ください。周囲の音が聞こえにくく、表示を取らね交通事故の原因となります。特に路切、駅のホームや横断歩道ではご注意ください。
 - 航空機内での使用については制限があるため、各航空会社の指示に従ってください。

● 周りの人への配慮も大切

- 映画館や劇場、美術館、図書館などでは、発音を控えるのももちろん、着信音で周囲の迷惑にならないように電源を切るか、マナーモードを利用しましょう。
- 街中では、通行人の邪魔にならない場所を使いましょう。
- 携帯電話の画面を見ながらの歩行は大変危険です。歩行中または急に立ち止まっての通話や操作は控えましょう。
- 新幹線の中やホテルのロビーなどでは、迷惑のかからない場所へ移動しましょう。
- 通話中の声は大きすぎないようにしましょう。
- 電車の中など周囲に人がいる場合には、イヤホンなどからの音漏れにご注意ください。
- 携帯電話のカメラを使って撮影などする際は、相手の方の許可を得てからにしましょう。
- 視覚障害の中など混雑した場所では、付近に心臓ペースメーカーを装着している方がいる可能性があります。事前に本製品の「機内モード」へ切り替える、もしくは電源を切ってください。
- 病院などの医療機関が様々な使用禁止、持ち込み禁止と定めている場所では、その指示に従いましょう。

本書の表記方法について

● 掲載されているボタン表示について
本書では、ボタンの図を次のように簡略化しています。



● 項目/アイコン/ボタンなどを選択する操作の表記方法について

本書では、操作手順を以下のように表記しています。タブとは、ディスプレイに表示されているキーやアイコンを指して軽く叩いて選択する動作です。

表記例	意味
ホーム画面→[電話]→[1][4][1]→[発信]	ホーム画面下部の「電話」をタップします。続けて「1」、「4」、「1」の順にタップして、最後に「発信」をタップします。
スリープモード中に[電源]	スリープモード中に[電源]を押します。

* 本書で明記していない場合は、操作手順はキーを使用した操作を説明しています。

● 掲載されているイラスト・画面表示について

本書はau Nano IC Card O4を取り付けた状態の画面表示・操作方法となります。本書に記載されているイラスト・画面は、実際の製品・画面とは異なる場合があります。また、画面の一部などを省略している場合がありますので、あらかじめご了承ください。



● memo

- 本書では縦表示からの操作を基準に説明しています。横表示では、メニューの項目/アイコン/画面上のボタンなどが異なる場合があります。
- 本書に記載されているメニューの項目や機能、アイコンはご利用になる機能や条件などにより異なる場合があります。
- 本書では本体カラー「グリーン」の表示を例に説明しています。
- 本書では「microSDメモリーカード」および「microSDHCメモリーカード」、「microSDXCメモリーカード」の名称を、「microSDメモリーカード」もしくは「microSD」と省略しています。
- 本書に表記の金額は、特に記載のある場合を除きすべて税抜です。

操作説明について

● 「取扱説明書」/「設定ガイド」
主な機能の主な操作のみを説明しています。さまざまな機能のより詳しい説明については、本体内で利用できる「取扱説明書アプリケーション」やauホームページより「取扱説明書 詳細版」をご参照ください。
<http://www.au.kddi.com/support/mobile/guide/manual/>
● 本書に記載している会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。

● 「取扱説明書アプリケーション」
本製品では、本体内で詳しい操作方法を確認できる「取扱説明書アプリケーション」を利用できます。機能によっては説明画面からその機能を起動することができます。また、機能によっては説明画面からその機能を起動することができます。ホーム画面→[アプリ一覧]→「取扱説明書」

● For Those Requiring an English Instruction Manual

英語版の「取扱説明書」が必要な方へ
You can download the English version of the "Basic Manual", "Notes on Usage" and "Setting Guide" from the au website (available from approximately one month after the product is released). [取扱説明書(英語版)]「ご利用にあたっての注意事項(英語版)」設定ガイド(英語版)をauホームページに掲載しています(発売約1ヶ月後から)。
Download URL:
<http://www.au.kddi.com/support/mobile/guide/manual/>
Also, you can use the "Instruction Manual application" (English version) on the product to check operational procedures (available from approximately one month after the product is released). また、本製品では、本体内で操作方法を確認できる「取扱説明書アプリケーション(英語版)」を利用できます(発売約1ヶ月後から)。
Home screen → [Apps] → [Basic Manual].
● To use the application for the first time, you need to download and install it by following on-screen instructions.

● 本製品をご利用いただくにあたって

- 本製品をご利用になる前に、「ご利用にあたっての注意事項」をお読みください。正しくお使いください。
- 故障とお考えになる前に、以下のauホームページのauお客さまサポートで症状をご確認ください。
<http://www.au.kddi.com/support/mobile/trouble/repair>
- サービスエリア内でも電波が届かない場所(トンネル・地下など)では通信できません。また、電波状態の悪い場所では通信できないこともあります。なお、通話中に電波状態の悪い場所へ移動すると、通話が途切れることがありますので、あらかじめご了承ください。
- 本製品は電波を使用しているため、第三者に通信を傍受される可能性があります(とは言いませんので、ご注意ください)。また、第三者に通信を傍受される可能性があります。UMTS方式は通信上の高い取捨 秘匿機能を備えています。
- 日本国内の緊急機関に接続する場合は、auのVoLTE(LTEネットワーク)を利用します。3G(国際交換ネットワーク)を利用しての接続はできません。
- 本製品は国際ローミングサービス対応の携帯電話ですが、本書で説明しております各ネットワークサービスは、地域やサービス内容によって異なります。
- 本製品は電波法に基づく無線局です。電波法に基づく検査を受ける場合があります。その際にはお使いの本製品を一時的に検査のためご提供いただく場合がございます。
- 「携帯電話の保守」と「稼働状況の把握」のために、お客様が利用されている携帯電話のMTC情報を自動的にKDDI(株)に送信いたします。
- 海外でご利用される場合は、その国/地域の法規制などの条件をあらかじめご確認ください。
- 地震・雷・風水害などの天災および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失・誤用・その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品の使用または使用不能から生ずる附随的な損害(記録内容の変化・消失、事業利益の損失、事業の中断など)に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本書の記載内容を守らないことにより、生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 当社が関与しない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品の故障・修理、その他取り扱いは、撮影した画像データやダウンロードされたデータなどが変化または消失することがありますが、これらのデータの修復により生じた損害・逸失利益に関して、当社は一切責任を負いません。

- 大切なデータはコンピュータのハードディスクなどに保存しておくことをおすすめします。万一、登録された情報内容が変化・消失してしまうことがあっても、故障や障害の原因にかかわらず当社としては責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本製品に登録された連絡先・メール・お気に入りなどの内容は、事故や故障・修理、その他取り扱いは、撮影した画像データやダウンロードされたデータなどが変化または消失することがありますが、これらのデータの修復により生じた損害・逸失利益に関して、当社は一切責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本製品に保存されたコンテンツ(写真・無料・動画を問わない)などは、故障修理などによる交換の際に引き継ぐことはできませんので、あらかじめご了承ください。
- 本製品はディスプレイに液晶を使用しております。低温時は表示応答速度が遅くなることもありますが、液晶の性質によるもので故障ではありません。常温になれば正常に戻ります。
- 本製品で使用しているディスプレイは、非常に高度な技術で作られています。一部に点灯しないドット(画素)や点灯するドット(画素)が存在する場合があります。これらは故障ではございません。あらかじめご了承ください。
- 撮影などした写真・動画データや音楽データは、メール添付の利用などにより個別にパソコンに控えを取っておくことをおすすめします。ただし、著作権保護が設定されているデータなど、上記の手段でも控えが取れないものもありますので、あらかじめご了承ください。
- 通常のゴミと一緒に捨てていただく。環境保護と資源の有効利用をはかるため、不要となった本製品の回収にご協力ください。auショップなどで本製品の回収をおこなっております。
- *本書で表示「当社」は、以下の企業を指します。
発売元:KDDI(株) 沖縄セルラー電話(株)
製造元:京セラ株式会社

- お知らせ
● 本書の内容の一部、または全部を無断転載することは、禁止されています。● 本書の内容に関して、将来予告なしに変更することがあります。● 本書の内容につきましては完全を期しておりますが、万一、ご不審な点や記載漏れなどお気づきの点がございましたら、ご連絡ください。

- 6 -

- 7 -

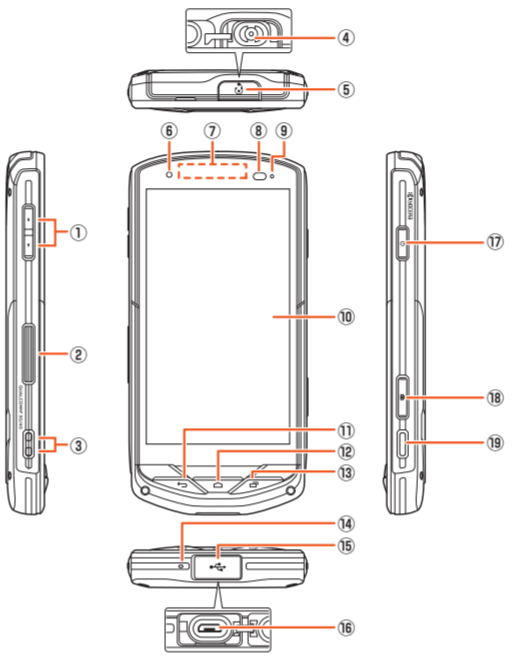
- 8 -

- 9 -

- 10 -

- 11 -

各部の名称と機能

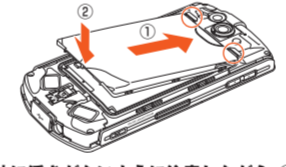


4 接続部の位置を確かめて、電池パックをスライドさせて確実に押し込む

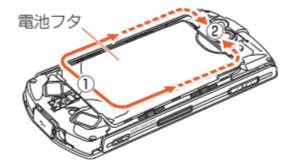
タブが上に出ていることを確認してください。



5 電池フタのツメを本体の凹部に入れてから、電池フタを閉じる



6 電池フタ全体に浮きがないように注意しながら、①から②の方向へ矢印に沿ってなぞりながら押す

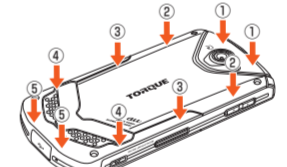


7 ロックノブを[LOCK]方向へスライドさせて、しっかりとロックする

ロックノブがロックされていないと背面カバーが開まりません。



8 背面カバーを本体に合わせて装着してから、背面カバー全体に浮きがないように注意しながら、①から⑤の順に各場所を指でしっかりと押さえる



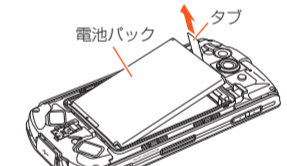
● memo

- au Nano IC Card O4が確実に装着されていることを確認してから電池パックを取り付けてください。
- 取り付け時に間違った取り付け方をすると、電池パックおよび電池フタ破損の原因となります。
- 電池フタを取り付けるときは、電池パックのタブを挟み込まないようにご注意ください。濡水の原因となります。
- 背面カバーが開まらないため、電池フタを閉じたあとは必ずロックノブを[LOCK]方向へスライドさせて、しっかりとロックしてください。

- 16 -

● 電池パックを取り外す

- 1 背面カバー、電池フタを取り外す(▶P.13)
- 2 電池パックのタブを上へ引き、取り外す



3 背面カバー、電池フタを取り付ける(▶P.13)

● memo

- 電池パックを取り外すときは、タブを上へ引くようにしてください。タブ以外の方向から持ち上げようとする、本体または電池の接続部を破損するおそれがあります。

● au Nano IC Card O4について

au Nano IC Card O4にはお客様の電話番号などが記録されています。本製品はau Nano IC Card O4にのみ対応しております。au Nano IC Card O4以外のICカードはご利用できません。



- 12 -

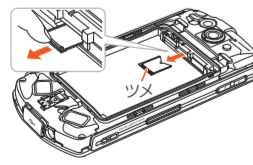
- 13 -

● memo

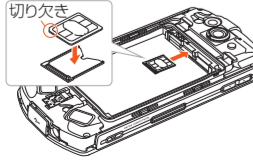
- au Nano IC Card O4番説明は、必ず指定のACアダプタなどの電源プラグを本製品から抜いてください。

● au Nano IC Card O4を取り付ける

- 1 本製品の電源を切り、電池パックを取り外す(▶P.17「電池パックを取り外す」)
- 2 ツメに指をかけたレイをまっすぐに引き出す



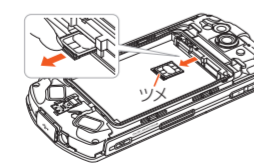
3 トレイの上にIC面を上にしてau Nano IC Card O4のをせ、トレイとau Nano IC Card O4を奥まで押し込む



4 電池パック・電池フタ・背面カバーを取り付ける(▶P.13)

● au Nano IC Card O4を取り外す

- 1 本製品の電源を切り、電池パックを取り外す(▶P.17「電池パックを取り外す」)
- 2 ツメに指をかけたレイをまっすぐに引き出す



3 au Nano IC Card O4を取り出し、トレイをau Nano IC Card O4挿込口にまっすぐ挿入する



4 電池パック・電池フタ・背面カバーを取り付ける(▶P.13)

● microSDメモリーカードを取り付ける/取り外す

● microSDメモリーカードを取り付ける

- 1 本製品の電源を切り、背面カバーと電池パックを取り外す(▶P.13)

2 microSDメモリーカードの挿入方向を確認し、カチッと音がするまでまっすぐにゆっくり差し込む

挿入時はカチッと音がしてロックされていることをご確認ください。また、ロックされる前に指を離すとmicroSDメモリーカードが飛び出す可能性があります。ご注意ください。



3 電池パック・電池フタ・背面カバーを取り付ける(▶P.13)

● memo

- microSDメモリーカードには、表裏/前後の区別があります。無理に入れようとすると取り外せなくなったり、破損するおそれがあります。

● microSDメモリーカードを取り外す

- 1 本製品の電源を切り、背面カバーと電池パックを取り外す
- 2 microSDメモリーカードをカチッと音がするまで奥へゆっくり押し込む

カチッと音がしたら、microSDメモリーカードに指を添えながら手前に戻してください。microSDメモリーカードが少し出てきますのでそのまま指を添えておいてください。強く押し込んだ状態を指を離すと、勢いよく飛び出す可能性がありますのでご注意ください。

3 microSDメモリーカードをゆっくり引き抜く

まっすぐにゆっくりと引き抜いてください。microSDメモリーカードによっては、ロック解除できず出せない場合があります。その場合は指で軽く叩き出して取り外してください。

4 電池パック・電池フタ・背面カバーを取り付ける(▶P.13)

● memo

- microSDメモリーカードの端子部には触れないでください。
- microSDメモリーカードを無理に引き抜かないでください。故障・データ消失の原因となります。
- 長時間お使いになった後、取り外したmicroSDメモリーカードが温かくなっている場合がありますが、故障ではありません。

● 充電する

お買い上げ時には、電池パックは十分に充電されていません。必ず充電してからお使いください。赤色に点灯していた充電ランプが消灯したら充電完了です。

● memo

- 充電中、本製品が温かくなる場合がありますが異常ではありません。
- 充電開始からしばらくすると、スタート画面でフル充電までの時間が表示されます。この時間はあくまで目安の時間で、正確な時間ではありません。
- カメラ機能などを使用しながら充電した場合、充電時間は長くなる場合があります。

○ 指定の充電用機器(別売)を接続した状態で各種の操作を行うと、短時間の充電/放電を繰り返す場合があります。電池の寿命が悪くなります。

○ 周囲温度や本製品の温度が、極端に高温や低温になっている場合には、充電が停止することがあります。できるだけ常温の環境で充電してください。

○ 本製品の充電ランプが赤色に点滅したときは、電池パックの取り付け、接続などが正しいかご確認ください。それでも点滅する場合は、充電を中止して、auショップもしくは安心ケータイサポートセンターまでご連絡ください。

○ 水分やほこりなどが入らないように、外部接続端子カバーは、充電後しっかりと閉めてください。また、強く引っ張ったり、ねじったりしないでください。

○ 充電中、充電ランプがまだ点灯しているときに充電をやめると、「[]」が表示されていても充電が十分にできていない場合があります。その場合は、ご利用可能時間が短くなります。

○ 指定のACアダプタ(別売)やmicroUSBケーブルO1(別売)を接続している状態で、ワイヤレス充電をしないでください。充電が正しく行けないだけでなく、故障の原因となる場合があります。

○ 接続端子に金属製のアクセサリや導電性異物(金属片・鉛筆芯など)が触れたり、内部に入ったりしないようにしてください。

○ 充電中は電流による磁気的影響し、地磁気センサーが正常に動作しないことがあります。

● ワイヤレス充電台(別売)を使って充電する

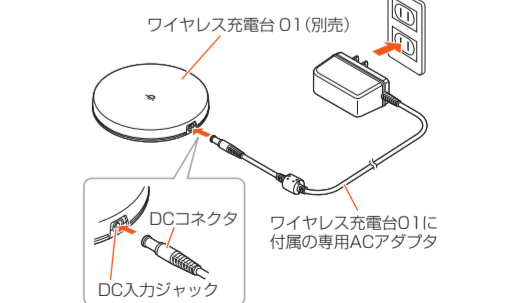
ここでは、ワイヤレス充電台O1(別売)を利用して充電する方法を説明します。使用上のご注意事項や詳細な説明は、ワイヤレス充電台O1(別売)に付属の取扱説明書をお読みください。

- 22 -

● おくだけ充電

本製品は「おくだけ充電」に対応しています。「おくだけ充電」、「おくだけ充電」ロゴは、株式会社NTTドコモの登録商標です。

1 ワイヤレス充電台O1(別売)のDC入力ジャックに専用ACアダプタのDCコネクタを接続し、専用ACアダプタの電源プラグをコンセント(AC100V~240V)に差し込む



2 本体背面のワイヤレス充電部を下向きにして、中心をワイヤレス充電台O1(別売)のマークと重なるように置く

チャージングフォメーションが青色に点灯し、本製品の充電ランプが赤色に点灯したことを確認してください。チャージングフォメーションが赤く点灯する場合は、本製品が充電可能な位置から外れています。本製品を置く位置を調整してください。充電が完了すると本製品の充電ランプが消灯します。● 本製品の充電、充電完了してワイヤレス充電台O1(別売)のチャージングフォメーションは青色に点灯したままになります。その他、チャージングフォメーションの点灯(ターン)や充電状態につきましては、ワイヤレス充電台O1(別売)に付属の取扱説明書をご覧ください。

- 23 -

